

広 報 く に み

KUNIMI

11

2023

No. 604



Cover

今月の表紙は、「くにみ幼稚園運動会」です。
年少組の園児と保護者が参加した親子競技。園児たちが小さくてかわいい「おつかいアリさん」になって、保護者が運転するトロッコで女王アリのもとへ。あま〜いお菓子を一緒に運び、親子たちの笑顔が印象的でした。

Contents

- 02 … 教育、子育てを考える
- 04 … 笑顔の広場
- 07 … 第35回ふくしま駅伝 国見町チーム
- 11 … 令和5年度上半期執行状況
- 14 … まちのわだい ほか

連P会長 人口、生徒数が減少している小さい町に、そのような施設は必要ないとの意見もありますが。

町長

子どもにもっと良い教育環境を、と考えることは決して悪いことではないと思います。人口や生徒数が減ったとしても、国見に暮らす子どもたちにできることは何かを議論することは必要だと思っています。

教育長

子どもの数が減ってくると、クラスの数が減り、先生の確保が難しくなってきます。それにどう対応していくかを考えたものが、くにみ学園の出発点であったと考えています。

連P会長

幼稚園から小学校、中学校と環境が変わることで順応する能力を身に付けられると思うが、一体化することで、その後の高校、大学と進学するときうまくいかないのでは、と心配する声がありますが。

教育長

町には保育所、幼稚園、小学校、中学校が一つずつなので、子どもたちはずっと同じ学習環境にすることになります。コミュニティスクールでの交流の取り組みなど、人間関係をより豊かにする取り組みを今もこれからも続けていくことが重要ですし、さらに発展させていくことで順応する能力を身に付けてもらいたいと考えています。



町長

くにみ学園を凍結したことについては、意見の集約が足りなかったと思っています。質問にあったように、教育施設を一つにすることで閉塞感が生まれてしまうのではとの不安や疑念は、時間をかけて皆さんとやり取りをしていければ、その不安は解消していけるのではと考えています。

連P会長

以前と比べて子どもにかかる予算はどうなっているのか。今後どのように子育てしやすいまちをつくっていくのか。

町長

予算額で言えば、増えていると思います。見直ししたのものもありますが、給食費の完全無償化など、トータルでは保護者の負担軽減につながったものと思います。

また、奨学金の返還を支援する事業、教育支援センターや通級教室の開設、教育・保育に関わるマンパワーを増やしました。



令和3年度以降の主な教育・子育て施策

- 給食費無償化
 - すくすくももさば祝金
 - 出産応援給付金／子育て応援給付金
 - 不妊医療費助成
 - 放課後塾ハルの開塾
 - 病後児保育事業の開始
 - スクールカウンセラーの拡充
 - 教育支援センター「ステップ」の開設
 - 小中学校監視カメラの設置
 - 特別支援学級、放課後児童クラブ、保育所・幼稚園・預かり保育の充実
 - GIGAスクール構想（一人一台のタブレット配置）
 - 奨学金返還支援補助制度の創設
 - 通級指導教室「えがお」の開設
- など

教育、子育てを考える——



今、子どもたちのためにできること

町では「くにみ学園基本構想」の策定に取り組み、議論や説明をしてきましたが、不足していた部分もあったことから、基本構想を基にした整備計画については凍結しました。

しかし、学校生活や学習への不安、時代とともに変化する教育環境の変化など、さまざまな課題があることから、子どもたちのために、今できることをみんなで話し合い、行政、保護者、学校、地域が一体となり新たな検討を進めます。

PTA 連絡協議会からの「保護者の声に耳を傾け、議論してほしい」との声も踏まえ、「教育、子育てを考える」取り組みとして、保護者説明会などで意見交換会を行いました。



小・中学校保護者説明会

7月8日、14日の説明会と一緒に行ったアンケートでは、次のようなさまざまな意見をいただきました。

（アンケートで寄せられた意見を一部抜粋）

- 凍結のままで良い。
- 今回の説明会については「作りますよ」となった一番最初にすべき説明会だと感じる。もっと保護者の意見を聞いて進めてほしい。
- 課題があるのならば、子どもたちのためにどんどん議論をしないといけないのではないか。凍結している場合ではないのでは？
- これまでの計画性や見通しが弱かったと思います。町民や保護者、教職員の声や考えにしっかりと耳を傾けて検討してほしい。今後の国見町のために。
- 確かに、時代の流れに沿った教育の在り方を考えるのは大切なことだと思う。
- 保幼小中まで一つにまとめられる土地がないのに、無理の一つにまとめるメリットが分からない。
- 認定こども園の設置は良いことだと思う。くにみ学園にする必要性を感じない。
- コンパクトな国見町らしい、温かみのある学校を作っていければ良いなと感じている。ガタがきている建物の現状を知れば、もう少し理解を得られると思う。
- 学園構想は良いが、小中は一緒にせず、保幼を一緒にしてほしい。

幼小中保護者との意見交換会

小中学校の保護者説明会で行ったアンケートの意見について、9月8日にPTA 連絡協議会との意見交換を行いました。

連P会長

なぜくにみ学園を作ろうと思ったのか。そのきっかけは。

町長

町職員の時に関わった、学校教育や生涯学習の事業をとおして思ったことが発端です。町長選挙に挑戦したときに、まずは認定こども園を実現したいと公約に掲げました。職員時代の思いが起点となります。

これまでも国見町では、平成26年にコミュニティスクールを立ち上げ、一貫教育を掲げて子どもの教育を進めてきています。

町長に当選した後に、いろいろな方からご意見を伺う機会がありました。我々が子どもの頃と比べて、教育の内容など子どもを取り巻く環境が変わってきています。認定こども園だけではなく、小学校と中学校もあわせて、考えるべきではないのか、との考えに至ったことが根底にあります。





子どもたちはそれぞれの役になりきり、素晴らしいひとつの劇を作り上げました。 2023.10.14 国見小学校 学習発表会



子どもたちが全力で競技に取り組む姿に、大きな歓声と拍手が送られました。 2023.09.30 くみに幼稚園 運動会



2023.10.15 県北中学校 柏葉祭 一人ひとりの思いが重なり合い、美しい歌声が体育館に響き渡りました。



2023.10.06 藤田保育所 運動会 子どもたちは日頃の練習の成果を發揮し、演技や競技に一生懸命取り組みました。



タスキに込めた思いをつなぐ——

第35回ふくしま駅伝 国見町チーム選手結団式

11月19日に開催される「第35回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会」に先立ち、国見町チーム選手団の結団式が10月29日、上野台体育館で行われ、選手の皆さんが力走を誓いました。

昨年に引き続き、しらかわカタルスポーツパーク（白河市）をスタートし、ゴールの福島県庁までの16区間96.3kmをタスキでつなぎます。

テレビやラジオ、WEB配信で国見町チーム（ナンバーカード15）をみんなで応援しましょう！



町旗を受け取る佐久間光雄コーチ（左）



選手宣誓をする宇之澤和貴選手

出場選手

区間	氏名	所属	区間	氏名	所属
団長	村上 俊弘	吉田電気工業	11区	末永 愛羅	橘高校
監督	佐藤 温史	国見町役場	12区	佐久間義弘	埼玉陸協
コーチ	佐久間光雄	大川電機製作所	13区	後藤 翔音	県北中学校
コーチ	岩城 賢	佐藤測量設計	14区	佐久間光雄	大川電機製作所
1区	佐藤 真緒	県北中学校	15区	菊地 莉愛	県北中学校
2区	香取 順太	公立藤田総合病院	16区	佐藤 凌	マルセイ
3区	関根 侑弥	県北中学校	補欠	佐藤 温史	国見町役場
4区	宇之澤和貴	公立藤田総合病院	補欠	鈴木 英統	イー・エム・シー半導体
5区	齋藤 真裕	福島商業高校	補欠	岩城 賢	佐藤測量設計
6区	山田 哲也	陸上自衛隊	補欠	岩城 賢明	トスネット南東北
7区	山浦 樹	県北中学校	補欠	佐々木駿弥	あぶくまクリーン
8区	仲野 颯愛	県北中学校	補欠	津田 義仁	県北中学校
9区	堀江 咲羽	県北中学校	補欠	三栗野万帆	三栗野むぎ農園
10区	橘内 尚明	ナプロアース	補欠	菊地 凜	国見町駅伝部

ホームタウンサンクスデーを開催

福島ユナイテッドFC

10月8日、「国見町ホームタウンサンクスデー」がとうほう・みんなのスタジアムで開催され、福島ユナイテッドFCとFC今治が対戦しました。

町は、令和4年に福島ユナイテッドFCのホームタウンに登録。今回は、昨年度に引き続き町民の無料招待を行ったほか、「あつかし農友会」の皆さんによる出店ブースや町のPRブースを設置しました。

試合前には、国登録有形文化財の松田家住宅で日本舞踊を披露した、「伝統文化みらい協会」の皆さんの演技が披露され、観客を魅了しました。

また、「サッカー教室」では少年仲間づくり教室の児童がプロの選手から指導を受けたり、裸足になって競技場内を走り回るなど、サッカーを満喫しました。



▲みんなで集合写真！



▲出店ブースは大盛況でした！



▲くにももたんと福島ユナイテッドFCマスコット



▲コンテナいっぱいの柿を収穫



▲内谷春日神社太々神楽の皆さんを紹介

国見町周遊ツアーを開催

東京ふるさと国見会事業

10月21日と22日、東京ふるさと国見会主催の国見町周遊ツアーを開催しました。

1日目は、あつかし歴史館で開催された「あつかしまつり」に参加し、内谷春日神社太々神楽などを観覧し、地域の皆さんが作った芋煮や新米を味わいました。

その後は、旧貝田宿など町内の歴史文化財を巡り、国見町の多種多様な歴史に触れました。

2日目は、大木戸地区の柿畑で柿の収穫体験を行い、あんぽ柿用の柿を収穫するなど、若手農家との交流を深めました。最後に、道の駅くにもあつかしの郷で昼食や買い物を楽しみました。

参加者からは、「食事もおいしく、国見町の歴史の奥深さに触れることができ良かった。また参加したい」という声が聞かれました。

今後も、国見町の支援者を増やすため、魅力の発信に力を入れていきます。



▲奥山家住宅でひと休み

鳥獣被害から地域と農業を守るために――

追い払い花火の使用には十分注意しましょう！

暴発などにより、指を欠損するなどの事故が発生しています。取扱説明書に記載されている使用方法、使用上の注意を遵守するとともに、安全な取り扱いを心がけてください。 産業振興課農林振興係 ☎ 585-2986

■使用する際の注意

- ・鳥獣を直接傷つけるような使用はしない。
- ・農作物などの被害から守るための追い払い以外には使用しない。
- ・点火の際は、着火点から距離を取れる着火ライターや線香などを使用する。
- ・着火後は花火から5m以上離れる。
- ・連発する花火の場合は回数を数え、不発があっても絶対に筒先を覗かない。
- ・乾燥や風向きに注意し、風が強い日は使用しない。
- ・山中や家屋、燃えやすいものの近くでは火事の危険性があるため使用しない。
- ・木などに当たって跳ね返る可能性があるため、開けた空間で使用する。
- ・使用後は水につけるなど確実な消火をする。



絶対に手で直接持たない！



地面に固定して使用する
(頑丈な柱や杭に結ぶ)

■やむを得ず、手に持って使用する場合は、必ず専用ホルダーを使用！

- ・専用ホルダーは、破裂による被害を完全に防ぐものではありません。
- ・保護ゴーグル、防音具（耳栓、イヤーマフ）、作業用革手袋などを着用する。
- ・ホルダーの底面は体に向けず、できるだけ体から離して使用する。



保護ゴーグル



防音具



作業用革手袋

■効果的な使用方法

- ・いつも音が鳴っていると慣れてしまうため、鳥獣が出発している時のみ使用する。
- ・被害の有無にかかわらず、目撃した場合に使用する。(とにかく人里に近づけない)
- ・サルの場合のみ人が怖いと思わせるため、安全に配慮した上で山中まで追いかけ、移動したことを確認する。(茂みなどに隠れるだけで追い払っていない可能性がある)

■その他、サルや鳥類の追い払い方法

- ・エアガン、パチンコ、犬など ※鳥獣を直接傷つけるような使用はしない



ツキノワグマやイノシシの場合は、十分な距離やすぐに車内に逃げることができるなどの安全を確保した上で使用し、不必要に追いかけてください！

がんばる子どもたちを応援

国見町青少年育成町民会議奨励金交付

国見町青少年育成町民会議は東北大会や県大会に出場した子どもたちに奨励金を交付しました。

【東北小学生学年別ソフトテニス大会】

齋藤叶芽 (小4)

【全国小学生ソフトテニス大会福島県二次選考会】

齋藤叶芽 (小4)、佐藤明花里 (小5)

【ソフトテニスジュニアジャパンカップ福島大会】

八島奎祐 (中2)、齋藤充希 (中1)

【福島県高等学校体育大会】(弓道競技)

【福島県総合スポーツ大会】(弓道競技)

四家美優 (高3)

【福島県総合スポーツ大会】(テニス)

齋藤蓮斗 (高2)

【福島県総合スポーツ大会】(ソフトテニス)

佐藤瑠唯 (高2)

オスタフィエブディミトリ甲斐 (高2)

オスタフィエブディミトリ拓海 (高1)

【福島県高校新人体育大会】(ソフトテニス)

佐藤来未 (高1)

【福島県中学校新人ソフトテニス大会】(個人・男子)

齋藤充希 (中1)、四家侑磨 (中2)、八島奎祐 (中2)

後藤翔音 (中2)、佐藤凧 (中2)、浅野礼音 (中2)

佐久間友梧 (中2)、鈴木碧 (中2)

【福島県中学校新人ソフトテニス大会】(個人・女子)

佐藤寧々 (中1)、佐久間こはる (中1)

【学校対抗福島県中学新人ソフトテニス大会】(男子)

四家侑磨 他7名



国見の民話

かるた

その昔、まだ藤田村だったころ、今の観月台公園の池はへりが草に囲まれた小さな沼でした。

ある日、藤田村から隣の村に嫁に行くことになった娘が、父親に送られて沼のほとりまでやって来ました。

ちょうどその時、忘れ物をしてきたことに気づいた父親は、「すぐ戻って来るから、ここで待っていなさい」と娘を残して、家に戻って行きました。

そして、忘れ物を持って帰ってくる時、そこにいるはずの娘の姿が見当たりません。父親は一生懸命に探し回りましたが、

すると、沼のへりに娘の履いていた草履が、きちんと並べて脱いであるのを見つけました。父親は

びっくりして、娘が沼に落ちたに違いないと思い、村の人に集まってもらって沼の中を探しました。

だんだんと水をかいて進んでいくと、娘の姿はありませんでした。が、真っ白い大きな蛇が、娘が身につけていた『くし』を抱いて、沼の底にいたそうです。

人々は、この蛇は沼の主で、娘は主に召されたのだろうと口々に言いました。

主を粗末には扱えないと、沼の東の方にある小高い丘に、頭を東に向けて葬ったそうです。

そして、頭と尾のところに、二本の杉の木を植えました。

それが今、公園にある弁天様が祭られている、丘の上の大きな杉の木だそうです。

【第七回】
公園の杉の木の話

「観月沼主はくし抱く白大蛇」

令和5年度 上半期 執行状況

令和5年4月1日から9月30日までの上半期の町事業執行状況をお知らせします。

一般会計では、予算総額61億4888万9千円に対し、収入済額が35億5934万5千円（収入率57.9%）、支出済額が21億1809万3千円（執行率34.4%）となっています。また、各特別会計及び起債残高などは次のとおりです。

各会計とも概ね計画どおりに事業が進められています。

☎総務課財政係 ☎585-2114

■一般会計

【歳入】 (千円)				【歳出】 (千円)			
区分	予算現額	収入済額	収入率(%)	区分	予算現額	支出済額	執行率(%)
町税	941,100	528,527	56.2	議会費	91,693	46,427	50.6
地方譲与税	52,519	16,565	31.5	総務費	1,113,349	358,903	32.2
各種交付金	180,800	139,237	77.0	民生費	1,317,368	514,804	39.1
地方交付税	2,433,883	1,870,141	76.8	衛生費	884,755	279,120	31.5
分担金および負担金	24,234	9,126	37.7	労働費	6,521	6,521	100.0
使用料および手数料	79,387	38,280	48.2	農林水産業費	360,921	107,267	29.7
国庫支出金	504,803	168,423	33.4	商工費	120,642	75,237	62.4
県支出金	396,553	43,683	11.0	土木費	502,611	171,060	34.0
財産収入	2,790	1,527	54.7	消防費	402,098	174,447	43.4
寄附金	200,002	84,888	42.4	教育費	969,233	260,727	26.9
繰入金	480,966	12	0.0	災害復旧費	2	0	0.0
繰越金	186,989	641,424	343.0	公債費	369,695	123,580	33.4
諸収入	87,508	17,512	20.0	諸支出金	1	0	0.0
町債	577,355	0	0.0	予備費	10,000	0	0.0
合計	6,148,889	3,559,345	57.9	合計	6,418,889	2,118,093	34.4

■特別会計

会計名	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
大木戸財産区特別会計	162	263	162.2	50	30.9
入山財産区特別会計	250	256	102.5	50	20.1
石母田財産区特別会計	1,178	1,527	129.7	210	17.8
後期高齢者医療特別会計	158,460	64,360	40.6	53,980	34.1
国民健康保険特別会計	1,047,780	427,992	40.8	328,979	31.4
介護保険特別会計	1,579,091	796,223	50.4	595,211	37.7
土地開発事業特別会計	4	75	1,882.1	0	0.0
湧水対策施設特別会計	12,200	12,572	103.1	5,922	48.5

■北山組合一般会計

会計名	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
北山組合一般会計	942	926	98.3	168	17.9

■町債残高

区分	9月末残高
一般会計	5,545,626
水道事業	344,808
公共下水道事業	1,230,243
合計	7,120,677

■水道・下水道事業会計

会計名	区分	収入		支出	
		予算現額	収入済額	予算現額	支出済額
水道事業会計	収益的収支	245,050	112,068	247,674	60,432
	資本的収支	32,001	3,469	121,852	21,694
下水道事業会計	収益的収支	220,943	128,449	220,729	29,022
	資本的収支	65,442	0	151,538	31,763

まちづくりを学ぶ。

エリアデザインラボ 活動中!!

複合施設「Co-learning Space アカリ」では、まちづくりの実践講座「エリアデザインラボ」を開講しています。エリアデザインラボは今年で4年目を迎え、これまでに町内外問わず「まちづくり」に関心のある高校生・大学生・社会人を対象に、延べ100人以上の方が参加しています。今月号では、この活動について詳しく紹介します。

☎企画調整課総合政策係 ☎585-2217



11月23日(日)に観月台文化センターホールで、藤田駅前広場のリノベーションプランについて、プレゼンチームを中心にプチ寸劇を交えて提案会を開催します。皆さまぜひお越しください!



■「エリアデザインラボ」って?

国見町をフィールドに、実践的なまちづくりを学ぶことができるラボです。令和2年から続いている取り組みで、これまでに藤田駅前広場の草刈りや花壇の整備、一般公開型のマルシェイベントの企画・運営など、メンバーで協力し合って活動をしてきました。4年目となる今年は「藤田駅前広場」がより魅力的になるようリノベーションプランを考えています。

■どんなメンバーが集まって活動しているの?

町内外を問わず「国見町のまちづくりに関心のある高校生・大学生・社会人」であれば誰でも参加可能です。今年は5月から広報紙などをおして募集を行い、近隣の高校生や社会人、シニアの方など、スタッフを含めた総勢36人のラボメンバーとともに、毎月1回・第3日曜日に活動しています。



■活動の進め方

プラン作成のため「プランニング」「ファイナンス」「デザイン」「プレゼン」の4つのチームに分かれて活動し、適宜オンラインミーティングなども活用し、資料作成や発表の練習などを行っています。プランを検討するうえで、以下に記載のポイントについてもメンバー間で共有し、実現性のあるものになるよう考えました。



考えるべきポイント

- ・公園の利用客を増やすことにつながるか
- ・”居心地”や”雰囲気”の良い公園を目指す
- ・風が強く、夏は暑い地域であることを考慮する
- ・維持管理の削減を考える
- ・自分やラボメンバーでできることを前提に



国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



大木戸歴史むらづくりの会×あつかし歴史館「あつかしまつり」

10月21日に、あつかし歴史館で「あつかしまつり」が開催されました。当日は風が強く、寒さが感じられましたが、できたての芋煮と新米おにぎりがより一層おいしく感じるイベントとなりました。

特設ステージでは内谷春日神社太々神楽保存会による神楽や、伝統文化みらい協会と国見町日本の踊り実行委員会による日本舞踊が披露され、会場を盛り上げました。どちらも今年新しく入ったばかりの子どもたちが、一生懸命練習をした成果を初めて発表する機会となりました。

太々神楽の子ども教室はコロナ禍で子どもたちの参加が少ない時期もありましたが、今年はたくさん子どもたちが集まり練習をしています。

また、国登録有形文化財の松田家住宅で日本舞踊を披露した「国見町日本の踊り実行委員会」が立ち上がり、今年から新たに活動をしています。その教室では、子どもたちが自分で浴衣を着ることができるようになったり、日本の礼儀作法を小さい頃から身に着けたりできます。どちらの教室も参加者募集中です。興味のある方は企画調整課地域振興係までご連絡ください。



歴まち計画重点区域が『Pokémon GO』に登場！

町では固有の歴史的風致を守り育て、次世代へ伝えていくため、「国見町歴史的風致維持向上計画（通称：国見町歴史まちづくり計画）」により、歴史まちづくりを推進しています。

そこで、地域の隠れた魅力を発信し、新たな切り口で歴史・文化に親しむ機会を提供するため、町内の歴史的建造物など、13か所がスマートフォンアプリ『Pokémon GO』で「ポケストップ」として登場し、建造物についての紹介や「歴まちロゴマーク」が表示されています。福島県では、国見町が初の参画となっています。

【『Pokémon GO』について】
Niantic, Inc. と株式会社ポケモンが共同開発・提供している、GPS機能を活用し現実世界そのものを舞台としてプレイするスマートフォン向けアプリです。

©2023 Niantic, Inc. ©2023 Pokémon. ©1995-2023 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケモン・Pokémon は任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

対象場所

- 阿津賀志山 三十三観音八十八大師画像碑群
- 阿津賀志山防壘 国道4号北側地区
- 阿津賀志山防壘 下二重堀地区
- 石母田供養石塔
- 岩淵遺跡
- 奥山家住宅 主屋・洋館
- 御瀧神社の湧水
- 貝田姥神沢 旧鉄道レンガ橋
- 旧奥州道中 国見峠長坂跡
- 旧佐藤家住宅
- 藤田城跡
- 松田家住宅 主屋・土蔵・表門及び板塀
- 義経の腰掛松

— Activity Report —

Vol.39

地域おこし協力隊活動日記



原田 つむぎ
(Tsumugi Harada)

Instagram (@kunimi.short.film)

はこちらをご覧ください ⇒



こんにちは。地域おこし協力隊の原田つむぎです。

8月から『ふたつの空と、いくつもの私と、』というタイトルで、国見町の良さを発信するためにInstagram上で連載投稿を開始しました。

令和3年と令和4年に公開されている、国見町の公式短編映像作品『ふたつの空と』からタイトルとInstagramアカウントを引継ぎ、新たな物語として継続的に発信をしています。まだ恥ずかしさがありますが、私自身が主人公となって写真に出演し、国見町の魅力的な人や場所、そして国見町での生活の様子をこれからもお届けしていきますので、ぜひInstagramをフォローしていただけたらうれしいです。ある程度投稿がたまったら冊子にまとめたいと考えていますので、SNSを普段しない方にもお届けできるように準備中です。



あつかし千年公園の中尊寺ハスと防壘とともに



桃農家さんで撮影させていただきました



1年2組 紺野 翔



1年1組 佐藤 寧音



『食べられるカニ』
2年2組 後藤 翔音



『ねおきねこ』
2年1組 佐藤 真緒

【二年】見つめると見えてくるもの
【二年】動き出しそうな動物たち

県北中学校

心豊かな子どもたち

今年もありがとうございます シルバー人材センターが清掃奉仕活動

国見町シルバー人材センター(武田智理事長)は10月14日、観月台文化センターや藤田駅周辺の清掃奉仕活動を実施。同センターの会員約50人が参加し、施設周辺の草むしりやごみの清掃などに汗を流しました。参加者たちの熟練の技により、施設周辺はあっという間にきれいになりました。

この取り組みは、毎年10月15日のシルバーの日にあわせて行われています。



清掃奉仕活動に汗を流す会員の皆さん(観月台文化センター)

福島県代表として健闘誓う 文化・スポーツ活動等激励金交付

ねんりんピック笑顔のえひめ2023太極拳交流大会に県代表として出場する、福うさぎ所属で監督兼任選手の八巻ゆかりさんが10月19日に国見町役場を訪れ、引地真町長から激励金が手渡されました。激励金を受け取った八巻さんは「太極拳は演武するために頭を使う“脳トレ”のようなもの。おかげで毎日健康に過ごすことができている。みんなで楽しみながら試合に臨みたい」と大会への意気込みを語りました。



激励金を受け取った八巻ゆかりさん

統計の発展と普及啓発に貢献 伊達郡統計協会統計功労者表彰

長年にわたり統計調査員として統計の普及発展に尽力され、伊達郡統計協会統計功労者表彰を受賞した、氏家博昭さんへの伝達式が10月26日に国見町役場で行われ、引地真町長から表彰状と記念品が伝達されました。

受賞された氏家さんは、平成24年から12年間、町統計調査員として在籍。統計事務には通算6年従事し、国勢調査や農林業センサスなどの統計調査に尽力されました。



表彰を受けた氏家博昭さん

消防組合に対する支援にお礼 ニセコ町長が国見町を訪問

北海道ニセコ町の片山健也町長が10月27日、国見町を訪れ高規格救急自動車の譲与に対して感謝の意を伝えました。町は議会での議決を受け、羊蹄山ろく消防組合消防本部へ高規格救急自動車1台を譲与。片山町長は「救急車は冬のシーズンが繁忙期なので助かった。有効に活用します」と感謝の言葉を述べました。町とニセコ町は、平成25年に災害時相互応援協定を締結するなど、活発な連携・交流が行われています。



国見町を訪問した片山健也町長(左から2人目)



高齢者疑似体験をする児童たち

「認知症」ってなあに？ 国見小で認知症サポーター養成講座を開催

児童たちに認知症への理解を深めてもらおうと、認知症サポーター養成講座が9月28日に開催されました。学校の授業では初の取り組みで、国見小学校の6年生が対象。

町地域包括支援センターの職員を講師に迎え、認知症の基礎知識を学んだ後、児童たちは高齢者疑似体験として重りやサポーター、ゴーグルや軍手などを装着。体や手足の動かしづらさを実際に体験し、高齢者や認知症への理解を深めました。



棒架け作業の体験をする児童たち

実りの秋を実感！ 国見小学校5年生が稲刈り体験

国見小学校5年生は9月28日、小坂アグリ(株)とJAふくしま未来国見営農センター、伊達農業普及所の職員の指導のもと、鎌を使った昔ながらの稲刈りを体験しました。刈り取ったのは、児童たちが5月上旬に田植えをした「天のつぶ」。鎌の使い方に初めは悪戦苦闘していた児童たちでしたが、すぐにコツを掴み手際よく稲を刈り取りとると、縄で縛って棒架け(天日干し)作業を行いました。



議場を興味深く見学する聖光学院高等学校の皆さん

役場庁舎と業務内容を紹介 聖光学院高等学校の皆さんが役場訪問

町と連携協定を締結している聖光学院高等学校の普通科進学探究コース1年生の12人が、9月28日に国見町役場を訪れ、公務員の仕事やまちづくりの仕組みを学びました。

当日は、職員による役場庁舎の案内や業務内容の説明、議場の見学などを行いました。参加した生徒は、職員の説明に耳を傾け、庁舎の設備や業務に関する疑問点を積極的に質問し、公務員の仕事やまちづくりの仕組みについて理解を深めました。



収穫したメロンを持って笑顔の子どもたち(高橋さん中央)

こんなに大きくなりました！ 国見小学校児童がメロンを収穫

国見小学校5年生の高橋由宇さんほか数名が、小学校敷地内の畑で育てたメロンの収穫を行いました。このメロンは高橋さんの発案で、給食に提供されたメロンの種を畑にまいたもの。収穫作業を行った児童たちは「こんなに大きくなるとは思わなかった。食べるのが楽しみ」と話していました。

後日、収穫したメロンの試食会が行われ、ほんのり黄色に色づいたメロンを児童たちは笑顔でほおぼっていました。



ニコニコ相談会

- 実施日** 12月20日(水)
- 時間** 午前10時～午前11時30分
- 会場** 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者** 国見町在住の妊婦
国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物** 母子健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み** 前日までにほけん課保健係または藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

乳児健診

- 実施日** 12月21日(木)
- 受付時間** 午後1時15分～午後1時45分
- 会場** 観月台文化センター 第1和室
- 対象者** 3か月児(令和5年8月生まれ)
9か月児(令和5年2月生まれ)
- 持ち物** 母子健康手帳、オムツなど
- 内容** 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

11月は「児童虐待防止推進月間」です

あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。
児童虐待かもと思ったらすぐにお電話をください。

- お住まいの地域の児童相談所につながります。
- 連絡は匿名で行うことも可能です。
- 連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。



院長先生の診察室から

【第24回】



公立藤田総合病院院長
近藤 祐一郎 先生

朝 夕は気温が下がって、秋が深まってきました。今年の冬は暖冬ではないかと予測されていますが、どうなるのでしょうか？個人的には、大雪による被害がなければ良いと考えています。

コロナ感染は第9波となり、医療逼迫が心配されましたが、徐々に落ち着いてきたようです。最近、インフルエンザによる発熱者が少しずつ増えている印象です。高齢者の皆さんには、コロナワクチンに加えて、インフルエンザワクチン接種をお勧めします。

秋になり、過ごしやすい季節になりました。〇〇の秋と言えば、いろいろな言葉が連想されます。例えば、「読書」、「スポーツ」、「食欲」、「芸術」等が思い浮かびますが、皆さんは何が好みでしょう。私は、「紅葉の秋」が好きです。福島では紅葉はどこでも観ることができますので、一寸のドライブで実りと食欲の秋も体験できます。冬が来る前にしっかり楽しみたいものです。

コロナ感染がパンデミックとなりすでに約4年が経過しました。コロナは過度に恐れる必要はない病気になっていると思います。しかしコロナウイルスは地球上から消えることはなさそうです。インフルエンザと同様に時々流行を繰り返すコロナと人類は共存していくことになるでしょう。今後、副作用がさらに少なく、効果の持続するワクチンの開発が期待されています。治療薬は使用可能ですが、費用、副作用、薬剤相互作用は今後の課題となっています。

ほけんだより

— Health topics —

☎ほけん課 保健係 ☎585-2783
✉hoken@town.kunimi.fukushima.jp

いのちを救う 愛の献血にご協力を！

11月24日(金)は国見町の献血の日です。

場所	受付時間
国見町役場 駐車場	午前9時から 午前10時30分
(株)清水製作所	午前11時から 正午
(株)福梁製作所	午後1時30分から 午後2時30分
公立藤田総合病院	午後3時から 午後5時



食育シリーズ + プラス

2月に行われた「親子みそ作り体験教室」で作ったみそが、半年間熟成させて完成しました。みそを使用した参加者から感想が届きました。



国見小学校 6年
中村 有吾さん

おみそ汁を作りました。甘みがあってとてもおいしくて、発酵するとおいしくなることに驚きました。



国見小学校 3年
村上 にこさん

焼きおにぎりを作りました。市販のみそより甘みがあっておいしかったです。

町では食生活改善推進員の皆さんと栄養士が出向いて、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。今月の食育内容を紹介します。



箸の持ち方(年少児)



食事のマナー(年少児)



旬の食材の観察(年中児)

図書館へ行こう

子ども司書講座 POPづくり「好きな本を紹介しよう」

子ども司書講座「POPづくり」が10月7日に行われ、受講生5人が参加しました。司書による講話ではPOP作成のポイントを学習し、作成のイメージを膨らませました。その後、装飾イラストを描き、オリジナルの作品が完成しました。作成したPOPは図書館で展示していますので、子どもたちのお薦めの本を読んでみてください。



大人の文学講座「21世紀に生きる宮沢賢治」

大人の文学講座第3回目は9月20日、福島大学名誉教授の高野保夫先生を講師に迎え「あるマタギについての賛仰～なめとこ山の熊を読む～」をテーマに行われました。

参加者21人は講話に熱心に耳を傾け、物語の新たな発見や面白さを味わい、宮沢賢治文学への理解を深めました。



国見町図書館協議会 先進地視察

国見町図書館協議会は10月6日、委員4人が参加し岩手県「矢巾町図書センター」、「紫波町図書館」の視察を行いました。研修では、地域の課題への取り組みや読書通帳の導入など、特色のある図書館を学びました。今後、視察の内容を協議し図書館業務に役立てていきます。



国見町チームが圧勝で初戦突破！

市町村対抗福島県ソフトボール大会

第10回市町村対抗福島県ソフトボール大会が10月14日に相馬市で開幕。国見町は22日、初戦となる第2回戦で白河市と対戦しました。

初回から積極的な攻撃で3点を取ると、4回と5回には熊坂瑛都選手と佐藤克彦選手の本塁打で合わせて6点を追加。投げては佐藤大輔選手が相手打線を1安打に抑え、9対2の5回コールドで初戦を勝ち抜きました。



文連団体多数の芸能発表

国見町文化祭「音楽芸能発表会」

第52回国見町文化祭「音楽芸能発表会」が10月22日、観月台文化センターホールで開催されました。

参加団体は文化祭での発表を心待ちにし、発表会前日まで練習を重ねてきました。どの団体も大勢の観客を前に、思い思いに演奏や舞踊などを披露しました。



国見っ子わんぱく広場 「染め紙でつくろう！」

国見っ子わんぱく広場の第6回活動では、壁掛けとノートを作成しました。和紙を折って好きな色を選び、どこに色付けしようか考えながら作業を進めました。最後に、完成したオリジナルの作品を友だちと見比べ楽しみました。



質問の出来る学習室 in 柏葉体育館

柏葉体育館の会議室で、質問のできる学習室が始まりました。学生ボランティアの大学生に分からないところを教えてもらいながら、自習をする場です。県北中学生は誰でも利用でき、中学校の下校時刻から午後7時まで、令和6年2月16日まで実施します。受験対策として、入試過去問などにも取り組んでいます。



▶ Lifelong-Learning

生涯学習通信

国見町教育委員会生涯学習課（観月台文化センター）
☎ 585-2676 Fax585-2707
E-mail : shogai@town.kunimi.fukushima.jp



くにみ観月台カレッジ全体学習 食育セミナー 「チョコレートの世界へようこそ」

食育セミナー「チョコレートの世界へようこそ」が開催され、約60人が参加しました。(株)明治の食育担当栄養士、阿部裕子さんを講師に迎え「カカオ&チョコレート」と題し、皆さんが大好きなチョコレートについて講話がありました。

原料となる「カカオ」の生産地や歴史、「カカオ豆」からチョコレートになるまでの工程を詳しく学びました。また、生産地によって同じ品種でも味が変わることに驚きました。

最後にベネズエラとドミニカ共和国のチョコレートを試食し、香りや味の違いを確認しました。



家庭教育講座「子育て学習講座」

宮城教育大学教授の佐藤哲也先生を講師に迎え、令和6年度国見小学校入学予定者の保護者を対象に講演会を開催しました。参加者は、就学前の児童には体を動かして遊び体幹を鍛えることと、興味関心があることに思う存分取り組ませることが大切だということ学びました。

お知らせ

子育て世帯生活支援特別給付金

食費等の物価高騰による影響が特に大きい低所得の子育て世帯に対し生活の支援を行うため、子育て世帯生活特別給付金として児童一人につき一律5万円が支給されます。(ひとり親世帯分・ひとり親世帯以外分に関わらず、すでに本給付金を受給した方を除く)

給付にあたっては、昨年度本給付金を受給した方などを除き、申請が必要となります。対象者や申請手続きなどの詳細については、町ホームページをご確認いただくか、担当までお問い合わせください。

○子ども家庭庁「子育て世帯生活支援特別給付金」コールセンター
☎0120-4000-903
○福祉課社会福祉係
☎585-2793

秋の火災予防運動

伊達地方消防組合からのお知らせです。
11月9日から15日までの7日間、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。これからの時期は、空気が乾燥しやすく火気を取扱う機会も増え、火災が発生しやすい時期となります。

住宅では、「ストーブの周りに燃えやすいものを置かない」、「火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する」などの火災予防に取り組んでいた方が一の備えとして住宅用消火器を設置しましょう！
○伊達地方消防組合消防本部予防課
☎575-0181

柔道整復施術院での施術状況を確認します

町では、11月より医療費適正化の取り組みとして、柔道整復施術院(整骨院・接骨院)の施術を受けた方に、施術内容の照会を行います。

国民健康保険に加入されている方が、国民健康保険を使って柔道整復施術院(整骨院・接骨院)で施術(治療)を受けた場合、国民健康保険の給付対象になる場合とならない場合があります。そのため、施術を受けた方に照会文書を送付させていただきますことがありますので、皆さまのご協力をお願いします。

詳しくは町ホームページをご覧ください。
○ほけん課国保係
☎585-2785

鳥獣被害対策地区座談会を開催します

今年度、鳥獣被害対策アドバイザーに委託し、侵入防止柵の設置状況などを調

「女性の権利ホットライン」強化週間

福島地方法務局と福島県人権擁護委員連合会は、11月15日から同月21日までの7日間、全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間として、夫・パートナーからの暴力やストーカーなど女性をめぐるさまざまな人権問題について、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が応じ、秘密は守られます。期間中は、平日の夜間、土・日も相談に応じますので、お気軽に相談ください。

▼期間 11月15日(金)から同月21日(木)までの7日間
▼時間 午前8時30分から午後7時まで ※ただし、11月18日(土)・19日(日)は午前10時から午後5時まで
▼電話番号
0570-070-810(全国共通ナビダイヤル)
○福島地方法務局人権擁護課
☎534-1994

しました。

その報告と今後の対策についての意見交換を行うため、地区座談会を開催します。多くの皆さまの参加をお願いします。

【大木戸地区】
▼日時 11月27日(日) 午後6時から
▼場所 大木戸ふれあいセンター
【小坂地区】
▼日時 11月28日(月) 午後6時から
▼場所 小坂農村総合管理センター
【石母田・山崎地区】
▼日時 11月29日(火) 午後6時から
▼場所 石母田財産区事務所
○産業振興課農林振興係
☎585-2986

長寿・健康づくり講演会を開催します

コロナ禍から体を動かす機会が減っている今、楽しく取り組める運動法や筋力維持に大切な栄養のお話を紹介します。参加費は無料でプレゼント

小坂まちづくりの会 第16回そばまつり

純小坂産のおいしい「十割そば」をはじめ、手作り手芸品の販売やバザーなどの出店もあります。ぜひ、お越しください。限定100食となるので、事前申込をお願いします。

【開会式】 午前10時
【十割そばの販売】 午前10時30分から午後0時30分まで
▼場所 小坂総合農村管理センター
▼料金 1杯1000円(いなり寿司・飲み物付)
※100食限定(申込順)
購入希望の方は、氏名・人数・電話番号を明記のうえ、FAXにて申し込みください。
○小坂まちづくりの会(高原)
FAX 585-3197



トもありです。参加希望の方は、電話で申し込みください。

▼日時 11月30日(日) 午後2時から午後3時30分
▼場所 観月台文化センター1大研修室
▼演題 食べる力は生きる力！食から考えるからづくり

▼講師 東北文化学園大学現代社会学部現代社会学科准教授 森田清美先生
▼申込期間 11月20日(木)まで(平日のみ午前8時30分から午後5時15分受付)
▼対象 後期高齢者医療被保険者 ※その他、参加希望の方は電話でご相談ください。
▼定員 40人
▼申込先 ほけん課国保係
☎585-2785

確定申告・税金の納付をスマートフォンでしませんか？

自宅などからパソコンやスマホを使用して確定申告をすることで、混雑する申告会場へ出向く必要がなくなります。今回初めてスマ

「くにみ骨折予防教室」を開催します

くにみ骨折予防教室では、骨密度測定・骨折の危険性の判定や、骨粗鬆症予防のため藤田病院の管理栄養士による講話もありますので、ぜひご参加ください。

※骨密度の測定や10年後の骨折リスクを測定します。
▼日時・場所
【藤田・小坂地区】
12月5日(日) 午後2時から午後3時30分(東部高齢者等活性化センター研修室)
【藤田・大枝・大木戸地区】
12月7日(日) 午後2時から午後3時30分(観月台文化センター大研修室)
▼対象者 町内在住の65歳以上の方(今年度初回申し込みの方優先)
▼講師 公立藤田総合病院管理栄養士 大竹春奈 先生
▼申込方法 福祉課長寿介護係へ電話予約(☎585-2125)
▼定員 各回20人程度
▼参加費 無料
○福祉課長寿介護係
☎585-2125

ホから確定申告を希望する方を対象に、説明会を開催します。

また、スマホを使用した納付など簡単・便利な納税方法についても説明を行いますので、お気軽に申し込みください。

▼日時 11月28日(日) 午後2時から午後4時
▼場所 観月台文化センター1大研修室
▼申込先 国見町税務課
▼申込期限 11月21日(日)
○税務課課税係
☎585-2778

婚活イベントの参加費を助成します

町では、結婚の希望をかなえるため婚活をする独身者を支援するために、福島県、宮城県、山形県で実施される婚活イベントの参加費を助成します。

Table with 2 columns: Advertisement Type and Price. Includes '広報くにみ' and 'ホームページ' sections.

広報くにみ & 町ホームページに広告を掲載してみませんか？

町では、広報くにみや町ホームページに掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。



総務課秘書広報係 ☎585-2113

ヨコ 174

11/7 火	いきいきサロン内谷・鳥取 (午後1時30分～)
8 水	いきいきサロン第3 (午前10時～) ・イキイキ育てクラブ
9 木	いきいきサロン藤田 (午前10時～) 耕谷 (午後1時30分～) ・子ども移動図書館 (1年生) ・心配ごと相談 (午前9時～正午) ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで)
10 金	いきいきサロン第4 (午前10時～) 第8・9 (午後1時30分～)
11 土	・国見っ子わんぱく広場「おやつ作り」
12 日	
13 月	
14 火	
15 水	いきいきサロン第1 (午後1時30分～) ・ニコニコ相談会
16 木	いきいきサロン第2 (午後1時30分～) ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで) ・3歳6か月児健診
17 金	いきいきサロン大木戸 (午前10時30分～) ・子ども司書活動「子どもの読書活動推進フォーラム練習」
18 土	・親子クッキング教室 ・秋の総合検診
19 日	・第35回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会
20 月	いきいきサロン泉田下 (午後1時30分～) ・子ども移動図書館「鑑賞教室」(2年生)
21 火	いきいきサロン山根 (午前10時～) 徳北・第7 (正午～) ・子ども移動図書館 (3年生)
22 水	・心配ごと相談 (午前9時～正午) ・イキイキ育てクラブ
23 木	・勤労感謝の日 ・少年仲間づくり教室「キックボクシング教室」
24 金	いきいきサロン源宗山 (午前10時～) 光明寺 (午後1時30分～)
25 土	
26 日	・結婚世話やき人月例相談会 (午後1時～午後3時) ・マイナンバーカード休日臨時相談窓口
27 月	いきいきサロン板橋 (午前10時～) 高城 (午後1時30分～)
28 火	いきいきサロン石母田 (午後1時30分～) ・子ども移動図書館「鑑賞教室」(1年生)
29 水	いきいきサロン貝田 (午前10時～) いきいきサロン泉田中 (午前10時～) 大枝 (午後1時30分～)
30 木	・ブックスタート ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで) ・3・9か月児健診
12/1 金	いきいきサロン第4 (午前10時～) ・子ども移動図書館 (2年生)
2 土	
3 日	・少年仲間づくり教室「聖光学院生発案のカードゲームで遊ぼう」
4 月	いきいきサロン川内 (午後1時30分～) ・親月台文化センター休館日
5 火	いきいきサロン内谷・鳥取 (午後1時30分～)
6 水	いきいきサロン太田川 (午後1時30分～) ・特設合同人権相談 (午前9時～正午)
7 木	いきいきサロン塚野目 (午後1時30分～) ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで) ・1歳6か月児健診
8 金	いきいきサロン第8・9 (午後1時30分～)

12月の休日当番医 (診療時間：午前9時～午後5時)

当番日	医療機関名	電話番号
3日(日)	(医) かしの木内科クリニック (伊達市岡前20-6)	☎ 551-1411
10日(日)	保原中央クリニック (伊達市保原町城ノ内73-1)	☎ 575-3231
17日(日)	(医) 神岡クリニック (伊達市霊山町掛田中) (医) 伊藤皮フ科クリニック (伊達市岡前20-1)	☎ 586-1318 ☎ 551-1121
24日(日)	(医) 菊地整形外科 (伊達市坂ノ上10-1)	☎ 583-2633
31日(休)	(医) 阪内医院 (伊達市梁川町青葉町97)	☎ 577-2222

【休日救急歯科診療】(日・祝)
受付時間：午前9時から午後4時30分まで
場所：福島市保健福祉センター(福島市森合町10番1号)
※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

戸籍の窓口

9月21日～10月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

● 結婚おめでとう ●

齋藤 昭久さん (藤田宮前)
万 慶華さん

● おくやみ申し上げます ●

鴨田 善二さん	85	(内谷東)
菅野 崇さん	50	(内谷東)
松浦ミキ子さん	84	(大木戸)
佐藤 栄一さん	73	(山崎小館)
大内 久子さん	95	(泉田中)
黒田 英子さん	68	(宮町北)
吉田 敏彦さん	70	(山根)
富野マスミさん	100	(山崎小館)
齋藤ヨシ子さん	97	(町東)
佐藤 拓三さん	89	(宮町北)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

令和5年9月30日現在
※住民基本台帳人口(前月比)

人口	8,246 (-10)	転入	12 (-5)
男	3,973 (-2)	転出	11 (+1)
女	4,273 (-8)	出生	5 (+3)
世帯	3,382 (-1)	死亡	16 (±0)

町営住宅・定住促進住宅の空室状況をお知らせします (令和5年10月末)

滝山団地	3部屋
板橋南団地	空室なし
定住促進住宅	1部屋
子育て住宅	空室なし

- ◇ 町営住宅 (滝山団地、板橋南団地)
 - ・所得が月額158,000円以下の世帯(60歳以上単身入居可)
 - ・所得により家賃が決定(前年の所得)
- ◇ 定住促進住宅
 - ・所得制限なし(家賃固定)、単身可
 - ・18歳以下、65歳以上1名につき1,500円減額
- ◇ 子育て住宅
 - ・町外にお住まいの方
 - ・所得制限なし(家賃固定)
 - ・40歳以下の夫婦または、18歳以下の子がいる世帯
 - ・18歳以下の子1人につき10,000円減額(最大30,000円まで)

☎建設課管理係 ☎ 585-2972

広報くにみ10月号の訂正

広報くにみ10月号27ページに記載の「戸籍の窓口」において、誤りがありました。正しくは次のとおりですので、以下のとおりお詫びして訂正させていただきます。

■訂正箇所
【誤】松崎 想ちゃん(第1) ⇒ 【正】(山崎宮館)

今月の納期限は11月30日(日)

町税等の納付は『口座振替』が便利です

固定資産税【第4期】
☎税務課課税係 ☎ 585-2778 税務課収納係 ☎ 585-2780

国民健康保険税(普通徴収)【第5期】
後期高齢者医療保険料(普通徴収)【第4期】
☎ほけん課国保係 ☎ 585-2785

介護保険料(普通徴収)【第5期】
☎福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125

伊達西根堰土地改良区費【後期分】
☎伊達西根堰土地改良区 ☎ 582-2319

- ・振替口座の預貯金残高を前日までに確認してください。
- ・コンビニエンスストアやスマートフォン決済アプリからの納付も可能です。
- ・QRコードが印刷されている納付書は「地方税お支払サイト」から電子納付が可能です。詳しくは町HPをご確認ください。

広告掲載

広告掲載

夢に向かって

夢を与えるプレーヤーになりたい——

佐藤 ^{るあ} 琉亜 さん (県北中3年)

第19回



僕の将来の夢は、バスケットボールで全国大会へ出場することです。兄が高校生の時、バスケットボールで全国大会に出場してベスト8になっているので、その成績を超えたいと思っています。最終的には、プロの選手になって活躍できたら嬉しいです。

バスケットボールは兄の影響で始めました。練習してきたスキルでディフェンスを抜いた時の爽快感や、『絶対に止める』という気持ちでディフェンスをして、止めることができた時の達成感がバスケットボールの魅力です。部活動では男子バスケットボール部の部長を務めていました。チームを一つにまとめることに苦労しましたが、自分が手本になるように行動して、積極的に声かけ

をしました。最後の中体連では負けてしまいましたが、チームのみんなで悔し涙を流したことが思い出に残っています。部長としての達成感を感じることができたし、本当に良い経験ができたと思います。

高校に入学したら、自分よりもバスケが上手い人がたくさんいると思います。先輩や同級生などに負けないよう努力して、レギュラーを獲得できるように頑張りたいです。そして、プロの選手になれたなら、小さい子どもたちが『自分もバスケットボールをやってみたい』と思うような、たくさんの人に夢を与えることができる選手になりたいと思います。



町長
コラム

ま
真こらむ

【第28回】

みんなが主役

保育所と幼稚園の運動会、市町村対抗の野球とソフトボール大会、小学校の学習発表会、中学校の柏葉祭、そして国見町文化祭と行事が続く。それぞれがそれぞれに頑張ったことを発表する、発揮する。一人ひとりが主役。

保育所の運動会。皆で踊るダンスのときに、「納得いかないんですけど…」といった表情で、じっと前を向いている子。親と一緒に時間がとって楽しそうな幼稚園の運動会。進撃のソフトボール選手の笑顔。試合後のロッカールームで、来年を思う野球選手の目。

「うんとこしょ、どっこいしょ。それでもカブは抜けません」というセリフが何度も出てくる物語、「大きなカブ」を英語で演じて学習発表会のオープニングを飾った小学3年生。クラスの紹介動画とビッグアートの披露、国見を「知る、学ぶ、歩む」の発表、そして合唱コンクール。国見の中学生の尊さがストレートに伝わる。合唱の結果が発表されると、悔しくて泣いてしまう子たちもいたと。今しかない一緒に時間を大事にしてるんだと胸熱。また、小中学校ともICTを使いこなした進め方が秀逸。先生の指導、大変だったろうな。

国見町文化祭。音楽芸能発表会。歌、踊り、マジック…。みんな感心したけど、くにみ愛唱歌クラブが歌った「カメの遠足」が印象的。

“のんびり行こう 急いでいくとすぐ終わるだろう のんびり行こう ゆっくり行けばまだまだ続く…”の歌詞とメロディーが残る。

一人ひとりが主役。輝いてる。

引地 真

